

## Amazonプライム・ビデオユーザーでは 配信レンタル/購入も Amazon を利用する 「併用型」が増加

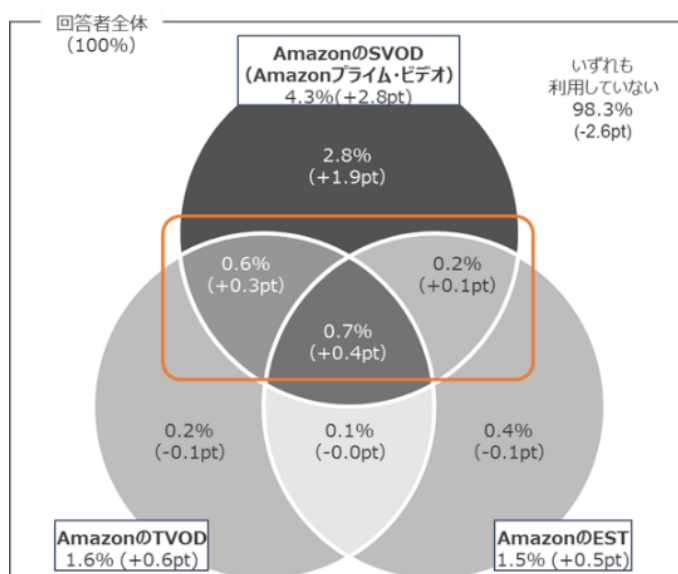
映像コンテンツ視聴サービスを利用するユーザーとその利用実態に関する注目の調査結果

映画・映像エンタテインメント関連に特化したマーケティングデータ分析・レポート提供を行っている GEM Partners 株式会社（ジエムパートナーズ 代表取締役社長 梅津 文 東京都渋谷区）は、映像コンテンツ視聴サービスを利用するユーザーとその利用実態について分析したレポートの 2016 年版を発行しました。その中から注目の調査結果をご報告します。

### Amazonプライム・ビデオユーザーは、Amazon で作品ごとにもお金を支払って映像コンテンツを観ている

Amazonプライム・ビデオの利用率は、2015年10月に比べ2.8ptと大幅に増加し、回答者全体の4.3%となりました。

定額制動画配信サービス（SVOD）の Amazon プライム・ビデオユーザーについて、Amazon が提供するレンタル型動画配信（TVOD）と動画配信販売（EST）との併用状況を分析すると、Amazon プライム・ビデオのみを利用するユーザーが増えただけではなく、Amazon のレンタル型動画配信（TVOD）と動画配信販売（EST）を Amazon プライム・ビデオとあわせて利用するユーザー（図のオレンジの囲み部分）も増えていることがわかりました。



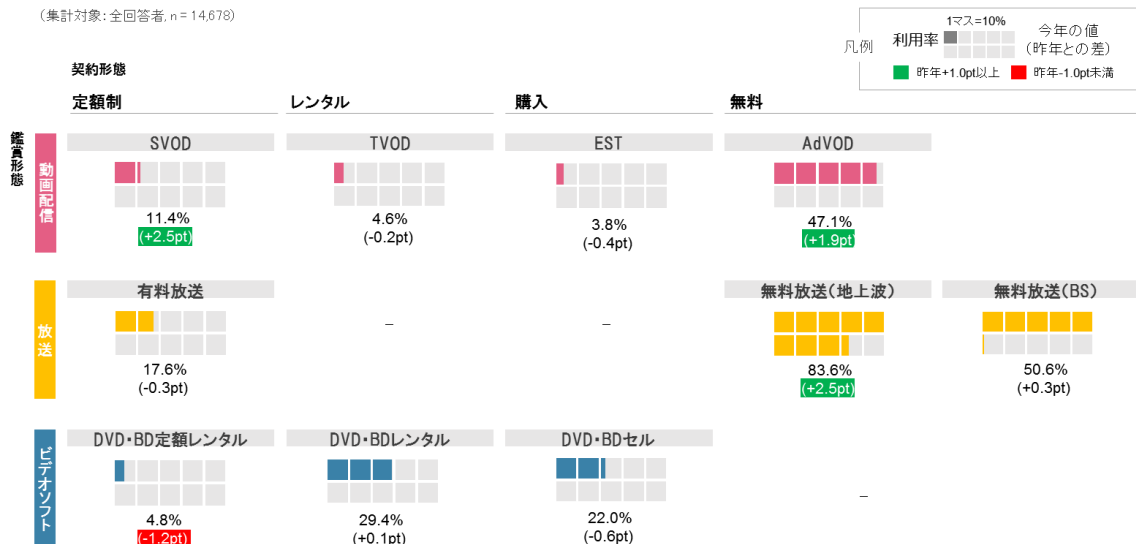
「Amazonプライム・ビデオでは観ることができない作品は、Amazonで作品ごとにお金を支払って観る」というAmazon内での使い分けが、Amazonプライム・ビデオユーザー内で浸透しつつあります。

<その他の調査結果>

## 映像コンテンツの有料視聴利用率：昨年より利用率が上昇したのは定額制動画配信サービス（SVOD）とDVD・BD レンタルだけ

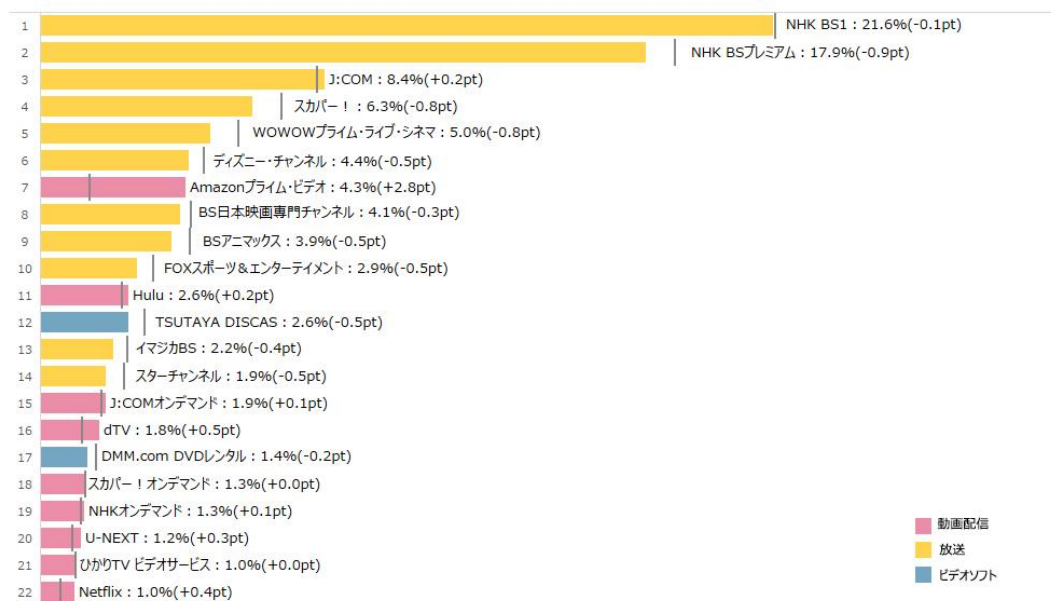
サービスカテゴリ別の1年間利用率

(集計対象: 全回答者, n = 14,678)



【図1】 サービスカテゴリ別の1年間利用率

## 個別のサービスごとの利用率：定額利用のサービスでは「Amazonプライム・ビデオ」の利用率が大きく上昇し、有料放送と並ぶ水準に



【図2】 定額制サービス利用率ランキング

上記の結果を含む「動画配信／放送／ビデオソフト市場 ユーザー分析レポート」に関する詳しい説明は下記のページをご覧ください。

<https://gem-standard.com/p/report/goo111000601>

#### 調査概要

【調査方法】インターネットアンケート

【調査実施日】2016年10月21日（金）～2016年10月26日（木）※前回は2015年10月3日（土）～2015年10月8日（木）

【調査対象】日本在住の15～69歳の男女

【回答者数】14,678人（内、999人は「3章 動画配信サービス毎の利用実態深掘り」に関する質問に回答）

【数値の重みづけ】10歳刻み性年代の比率が、総務省統計局発表の人口推計（2015年9月1日時点の概算人口）と等しくなるように重み付けを行った

---

#### ■会社概要

会社名： GEM Partners 株式会社

設立： 2008年3月17日

代表取締役： 梅津 文

事業内容： エンタテインメントビジネス領域で下記に関わる一切のこと  
マーケティング戦略の立案と実行モニタリング／デジタルマーケティング実行  
メディアの企画・運営

URL： <http://gempartners.com/>

#### ■本件に関するお問い合わせ先

GEM Partners（ジエムパートナーズ）株式会社

担当：坂井・前川

電話：03-6303-1346

メールアドレス：[info@gempartners.com](mailto:info@gempartners.com)